# E２ 本日の試合結果一覧

開催日 **2022/01/15**

2021-22 V.LEAGUE DIVISION1 WOMEN



| 試合番号 | 試合会場 | 観客数 |
|---|---|---|
| 377 | サイデン化学アリーナ（さいたま市記念総合体育館） | 550 |

| 開始時間 | 終了時間 | 試合時間 | 主審 | 副審 |
|---|---|---|---|---|
| 14:00 | 16:06 | 02:06 | 浅井　唯由 | 津嶋　由香 |

| 埼玉上尾メディックス | 通算 | 9 勝 6 敗 ポイント： 28 | KUROBEアクアフェアリーズ | 通算 | 2 勝 13 敗 ポイント： 5 |
|---|---|---|---|---|---|

| | 埼玉上尾メディックス | | KUROBEアクアフェアリーズ |
|---|---|---|---|
| 第1セット | 25 | | 20 |
| 第２セット | 22 | | 25 |
| 第３セット | 25 | | 23 |
| 第４セット | 25 | | 19 |
| 第５セット | | | |
| | 3 | | 1 |

**監督コメント（埼玉上尾メディックス）**

まずこの世情の中、試合を開催できた事、応援して下さった方々に感謝致します。
本日の試合は、2022年初陣、優勝へ向けて、この１ヵ月間トレーニングしてきた成果の真価を問われる試合でした。まだ、サーブレシーブからのアタックで不安定さはありますが、試合を通して修正できた事、特に力を入れてきたサーブで、相手を崩す展開を作れた事は選手を賞賛し、引き続き強化していきたいです。
明日に向けて、より良いバレーボールができるように準備していきます。

**監督コメント（KUROBEアクアフェアリーズ）**

2022年初戦、いいスタートを切り、その後のゲームにつなげたいところでした。
しかし第１セットスタートから、埼玉上尾の高さのあるミドル、ライトからの攻撃に苦しみ、自分たちのリズムをつくることができませんでした。
第２セット以降は、相手攻撃に対するブロックのタイミングが合いはじめ、競り合う展開となりました。しかしその後は繋ぎのミスやスパイクミスなどで差を広げられ、１－３での敗戦となりました。
明日の第２戦に向け、課題を確認し修正した上で臨みたいと思います。
今後ともご支援よろしくお願いいたします。

**要約レポート**

埼玉上尾メディックスとKUROBEアクアフェアリーズの一戦。
第１セット、埼玉上尾はサンティアゴのスパイクで序盤をリード。その後、KUROBE細沼のブロックと小西、ラッツのスパイクが決まり、同点に追いついた。その後、中盤まで点の取り合いとなり、埼玉上尾は内瀬戸のスパイクやサンティアゴのブロックで先取した。
第２セットは、序盤から一進一退の攻防が続く。中盤、KUROBEはラッツの活躍でリードするも、埼玉上尾・内瀬戸のブロック・スパイクで逆転。接戦を制し、KUROBEコクラム、道下のスパイクで競り勝った。
第３セット、序盤、埼玉上尾はロレンネのスパイクやサーブで得点しリードした。中盤、KUROBE細沼のブロック、ラッツのスパイクで同点になるも、埼玉上尾が佐藤、ロレンネのスパイクでセットをもぎ取った。
第４セットは、序盤から埼玉上尾・権田、内瀬戸のスパイクでリードした。その後も埼玉上尾の好レシーブや佐藤のスパイクで点数を広げた。終盤、KUROBEコクラムのブロックやスパイクで点数を重ねたが、最後は権田のスパイクが決まり、埼玉上尾はホームゲームを勝利した。

| 試合番号 | 試合会場 | 観客数 |
|---|---|---|
| 379 | ウィングアリーナ刈谷 | 570 |

| 開始時間 | 終了時間 | 試合時間 | 主審 | 副審 |
|---|---|---|---|---|
| 12:05 | 13:35 | 01:30 | 澤　達大 | 増岡　三佳子 |

| トヨタ車体クインシーズ | 通算 | 0 勝 15 敗 ポイント： 1 | 東レアローズ | 通算 | 12 勝 3 敗 ポイント： 37 |
|---|---|---|---|---|---|

| | トヨタ車体クインシーズ | | 東レアローズ |
|---|---|---|---|
| 第１セット | 21 | | 25 |
| 第２セット | 20 | | 25 |
| 第３セット | 20 | | 25 |
| 第４セット | | | |
| 第５セット | | | |
| | 0 | | 3 |

**監督コメント（トヨタ車体クインシーズ）**

新年の初戦は敗れはしましたが、東レとの前回の対戦時よりいくつかの点で向上した部分があります。ラリーになると差がついてしまいましたが、同等の決定率、サーブで崩す割合でも高かったです。要所で出てしまう被ブロック、被サーブポイント、その状況判断を高め、修正して明日は勝利を目指します。
久々のホームゲーム、この社会情勢の中、有観客で開催できましたことに感謝しております。明日はチームが試合に賭ける思いを大胆に表現して勝ちに行きます。
多くの皆様の応援、ありがとうございました。

**監督コメント（東レアローズ）**

2022年最初の試合、しっかりと準備を進めてきたことで、良いリズムで試合を進めることができました。サーブをしっかりと攻めることでブレイクにつなげることができましたが、まだまだ連続失点をする場面もあり、修正点は多かったように思います。また明日の試合へ向けしっかりと確認していきたいと思います。
本日もたくさんの応援をいただき、ありがとうございました。

**要約レポート**

年明け初戦を勝利し、連勝を続けて良い流れを作りたい東レアローズと、何としてもホームで初勝利を飾りたいトヨタ車体クインシーズの一戦は、セットカウント３－０で東レが勝利し、2022年幸先の良いスタートを切った。
第１セット、東レはリベロ中島の安定したレシーブを起点にセッター関の多彩なトスワークから得点を重ね、18－10とトヨタ車体をリードする。しかし終盤、対するトヨタ車体は大川のスパイクを皮切りに７連続得点と反撃し接戦に持ち込むも一歩及ばず25－21で東レが第１セットを先取する。
第２セット、東レ・クランとトヨタ車体ケルシーが打ち合い、両者譲らぬ展開で試合が進む。しかし、東レは洗練されたブロックで相手に流れをつかませず、最後は石川がスパイクを決めセットを連取する。
第３セット、２セット連取し勢いに乗った東レは、石川の攻撃を軸に得点を重ねる。一方、トヨタ車体も鴨原を中心に強気で攻める。両チームとも粘りあるレシーブでつなぎ、激しい攻防が繰り返されたが、最後は東レ中田がサービスエースを決め、東レがストレートで勝利し連勝を７に伸ばした。

| 試合番号 | 試合会場 | 観客数 |
|---|---|---|
| 380 | ヴィクトリーナ・ウインク体育館（姫路市立中央体育館） | 795 |

| 開始時間 | 終了時間 | 試合時間 | 主審 | 副審 |
|---|---|---|---|---|
| 13:02 | 15:34 | 02:32 | 佐々木　伸子 | 吉岡　奈々 |

| ヴィクトリーナ姫路 | 通算 | 4 勝 11 敗 ポイント： 13 | デンソーエアリービーズ | 通算 | 10 勝 5 敗 ポイント： 28 |
|---|---|---|---|---|---|

| | ヴィクトリーナ姫路 | | デンソーエアリービーズ |
|---|---|---|---|
| 第１セット | 18 | | 25 |
| 第２セット | 19 | | 25 |
| 第３セット | 25 | | 21 |
| 第４セット | 25 | | 18 |
| 第５セット | 13 | | 15 |
| | 2 | | 3 |

**監督コメント（ヴィクトリーナ姫路）**

2022年になり初めての試合、また久々のリーグ戦ということで、まずはこの難しい情勢の中、リーグ戦を戦えることに感謝致します。
第１、第２セットは中盤までは競った展開を作り出せましたが、終盤にかけて我慢することが出来ずに粘り負けとなりました。
第３セットから大幅にプランを変更したことに選手が良く応えてくれ、この年末年始に取り組んできたことが少し出てきたと思います。ただ勝ち星を得られなかった事実は変わらないので、明日は何としてでも自分たちで勝利を奪いに行きます。
ホームゲームでの応援ありがとうございます。本当に心強いです。明日はぜひ勝利を分かち合えるようにしたいと思います。

**監督コメント（デンソーエアリービーズ）**

2022年の最初の試合を勝利で飾ることが出来ました。
皇后杯での敗戦から高めてきた力を発揮することが出来たと思います。相手への対応としては第３、第４セットは苦しみましたが、ファイナルセットは自分たちの強みを結集することで勝ち切れました。
明日の試合もチームとして助け合い支え合って戦っていきます。
厳しい状況が続く中、今日は熱い声援を送っていただきありがとうございました。

**要約レポート**

2022年最初のホームゲームとなるヴィクトリーナ姫路とデンソーエアリービーズの対戦。
第１セット、姫路は佐々木、デンソーはアコスタのサイドアタッカーが得点を重ね、両者一歩も譲らない展開となる。終盤、デンソーが中本のスパイクでブレイクするとそのまま逃げ切り先取した。
第２セット、デンソーは石橋の連続サービスエースで流れを掴むが、対する姫路は佐々木のスパイクで巻き返しを図る。中盤までは一進一退の攻防が続くが、終盤にデンソーのアコスタ、石橋がスパイクを決め５連続得点で23－16と一気に引き離し、セットを連取した。
第３セット、このセットを何とかものにしたい姫路は、貞包、渡邉を入れ、新たな戦略に出ると12－７とリードする。一方デンソーは兵頭、山口、東谷を入れ流れを変えようとするが、勢いに乗った姫路がセットを取り返した。
第４セット、姫路の勢いは止まらない。長野の速攻、プラクの強烈なスパイクで一気に流れをつかみ、姫路がリードしたまま25－18でセットを取り、試合はフルセットへ。
第５セット、デンソーは横田のブロックやサーブが決まり、そのまま一リードをしたいところだが、姫路のリベロ花井の粘り強いレシーブで簡単に得点を許さない。両チームの打ち合いとなる接戦の末、最後はデンソーが粘り15－13で新年の勝利を飾った。

| 試合番号 | 試合会場 | 観客数 |
|---|---|---|
| 381 | ジップアリーナ岡山（岡山県総合グラウンド体育館） | 850 |

| 開始時間 | 終了時間 | 試合時間 | 主審 | 副審 |
|---|---|---|---|---|
| 14:00 | 15:59 | 01:59 | 山本　晋五 | 本間　明 |

| 岡山シーガルズ | 通算 | 3 勝 12 敗 ポイント： 11 | PFUブルーキャッツ | 通算 | 9 勝 6 敗 ポイント： 25 |
|---|---|---|---|---|---|

| | 岡山シーガルズ | | PFUブルーキャッツ |
|---|---|---|---|
| 第１セット | 22 | | 25 |
| 第２セット | 25 | | 17 |
| 第３セット | 16 | | 25 |
| 第４セット | 23 | | 25 |
| 第５セット | | | |
| | 1 | | 3 |

**監督コメント（岡山シーガルズ）**

大事なポイントで、焦りからくる攻めの甘さが命取りとなった試合だった。
コロナ禍の中ということもあり、強い戦い方で勝利できるセットを皆さんにお届けしたかった。
明日は反省を生かし、最後まで、勝ちきれる力強さをお見せできるよう頑張っていきたい。
本日は寒い中、会場に足を運んでの応援ありがとうございました。明日もよろしくお願いします。

**監督コメント（PFUブルーキャッツ）**

暫くゲームから離れていたので難しいゲームになると予想していたが、やはり岡山さんの粘りに圧倒される場面が多々あった。その粘り強いディフェンスに屈することなく、集中力を切らさず戦いきれたのが勝因だったと思う。
明日もまた頑張りますので、応援よろしくお願いします。

**要約レポート**

岡山シーガルズとPFUブルーキャッツの2022年初戦は岡山のホームで行われた。
第１セット、序盤からPFUがバルデスや鍋谷の攻撃でリードを奪うが、岡山も宮下のトス回しから多彩な攻撃で互角の展開となる。中盤以降も一進一退の攻防が続くが、終盤、PFUがジャンの得点などで抜け出し、セットを先取した。
第２セット、序盤から岡山が金田や佐藤の攻撃などでリードを奪う。PFUもバルデスのアタックや田原のブロックなどで追い上げるが、岡山が高柳(有)の連続得点などでリードを広げ、セットを奪い返した。
第３セット、序盤からPFUがバルデスや鍋谷の攻撃でリードを奪う。岡山も及川や高柳(有)の活躍などで追い上げるが、PFUがバルデスやジャンの攻撃でリードを広げる。岡山はメンバーチェンジなどで流れを換えにかかるが、PFUがそのまま逃げ切りセットを奪った。
第４セット、岡山は金田・高柳(有)、PFUはバルデス・鍋谷を中心に得点を重ね、一進一退の展開となる。中盤、PFUはジャンのブロックなどで抜け出しにかかるが、岡山も粘り強いレシーブからラリーを制し競り合いが続く。しかし、PFUが終盤に抜け出しこのセットも奪い、年明け初戦を勝利で飾った。

※本票の著作権は、一般社団法人日本バレーボールリーグ機構に帰属します。